



## 「六会環境フェア」報告

先月24日に開催された「六会環境フェア」の報告です

### 第一部 ◆講演会（午前）

#### ① 「地球が危ない、私たちが出来る対策を皆で考えよう」

藤沢市地球温暖化対策地域協議会副会長 藤谷淳一講師の講演です。

内容は地球の起源、二酸化炭素の増加による地球温暖化のメカニズム、気温上昇の実例、生物などへの影響についてさらに直ぐに実行できるエコ活動など又、合間にクイズ形式を取り入れたりの非常に判りやすい説明の講演でした。



講演状況

#### ② 資源品目別個別収集試行（案）について

環境事業センターの高橋浩行主査から「資源品目別個別収集試行について」の講演です。23年度のモデル地区は辻堂・鵜沼・藤沢東・西部地区の一部の約15000世帯が対象で個別収集のメリット、収集の種類、カレンダー日程例、追加品目(商品プラスチック)などの説明でした。又、24年度から全地区に展開（予定）されることから参加者の関心が高いテーマとなりました。

◆パネル展示 ○小、中学生の「環境ポスター」  
（藤沢市生活環境連絡協議会市民大会の入選作品）



入選作品の一部

### 第二部 ◆クリーンキャンペーン(午後)

今年も六会中学1年生に課外授業の一環として「六会環境フェア」に参加して頂きました。この行事は各公園から六会市民センターまでのゴミ拾いとセンターでの分別作業学習です。



センターでの分別状況



環境センター職員の講評

尚、この行事参加にご理解、ご支援を頂いた六会中学校の林校長、先生、学年委員の方々に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ■お詫びと訂正

昨年の11月21日「1日清掃デー」の参加者集計で「またの保育園」分の16名（誤）は西俣野中自治会分の20名を加えて36名（正）でした。従って、地区合計は1067名（誤）→1087名（正）です。